

平成 24 年 12 月 5 日

富士宮市長
須藤秀忠様

富士宮地区労働者福祉協議会
会長 小林 純一
連合静岡・富士富士宮地域協議会
議長 小林 純一



要 望 書

寒冷の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃の市運営に対するご尽力と勤労者福祉活動へのご理解に対して心から感謝申し上げます。

グローバル化は欧州や米国・アジアの様々な出来事（欧州債務危機・中国/韓国との歴史認識）が、私たちの暮らしにたちまち影響を与え、勤労者は世界が小さくなっていると日々実感し、一方で日本に目を向けると消費税増税法案が成立、多くの勤労者世帯の家計に及ぼす影響は大きくなると考えています。景気は緩やかに回復しつつあるとの内閣府の判断はあるようですが、生活者の観点ではまだまだ回復は遠いと言わざるを得ない状況にあります。

このような時だからこそ、勤労者は市長及び市幹部職員との直接対話ができ、生活環境の改善に向けて行われる労福協の行政要望に期待しており、労福協役員一同、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

今年度はまだまだ拭い去れない東日本大震災の残した傷跡に対して、安心・安全な地域社会実現に向けて勤労者の観点で下記の通り要望させて頂きたく、主旨ご理解の上、最大限のご協力・ご配慮をお願い申し上げます。

尚、本要望書に対しましては、文書による回答をお願いいたします。

【具体的要望事項】

1. 昨年度の要望事項の振り返りについて

(1) 昨年3月11日に発生した東日本震災や3月15日の富士宮市を震源地とした大地震の被害から、多くの児童や生徒を抱え、かつ市民の避難場所としても利用される学校施設の安全対策について要望をいたしましたが、その後の進捗状況についてお聞かせ願いたいと思います。

①学校トイレの洋式化の促進と施設全体のユニバーサルデザイン化について、昨年は洋式化には状況に応じて実施、ユニバーサルデザイン化は玄関等の出入口の段差などのバリアフリー法に基づいた対応を行う旨の回答をいただきましたが、その後の状況を教えていただきたいと思っております。

②停電等で電源を確保する為の発電機設置について、ポータブル発電機の設置を検討するとの回答をいただきましたが、設置状況を教えていただきたいと思います。

(2) 同様に地震災害による交通網遮断の懸念から道路の安全対策についても昨年要望をいたしましたが、これについても対応状況を教えていただきたいと思います。

- ①青木坂の道路崩壊、がけ崩れ
- ②西山工業団地カーブ
- ③東阿幸地、渡辺米店前交差点

2. 富士山世界文化遺産登録について

(1) 富士宮市ホームページやマスコミ等から富士山の世界文化遺産に登録する活動が静岡、山梨両県と富士山周辺の市町村で推進組織を設置し、取り組みを進めていると報道されています。富士宮市としてもそれに向けた行動計画策定を行っており、その方針の具体的項目として、「美化活動の推進」が掲げられております。以前から富士山へのアクセス道路におけるゴミの不法投棄は世界遺産登録に向けての大きな問題であり、労福協会員である勤労者もそれぞれの組織や地域コミュニティで富士山やそれに関わる道路清掃等を行っていますが、根本的な解決には至っておりません。ゴミの不法投棄について、市としての対策や取組についてのお考えをご教示願います。併せて富士山世界遺産登録に向けた富士宮市行動計画について、勤労者の視点にたった内容の開示もお願いしたいと考えます。

3. 安心・安全な地域づくりについて

(1) 昨年発生した大規模災害を教訓に市内の各地区では、より実践に即した防災訓練が実施されていますが、各地区で実施日が違っている為、統一感に欠けているように感じます。何故、市全体で実施日を統一した全体感ある訓練を行わないのか、富士宮市としてのお考えをお聞かせ願います。

(2) 東日本大震災の被災地を支援する考えから、瓦礫処理受け入れの富士宮市としての対応スタンスについてお考えをお聞かせ願います。

(3) 市内の道路安全対策や渋滞対策について、多くの要望が寄せられており、市民の安全確保と渋滞緩和の観点で下記の3箇所の対応を検討願います。

- ①山宮工業団地東側道路のトラック一時待機場所の設置
- ②阿幸寺、田子の月前交差点の右折信号設置
- ③イオン南側のパチンコABC前交差点の右折信号設置

(4) 学校周辺の安全対策として、市内の通学路は非常に危険な場所が存在し、登下校時の児童、生徒の安全が十分に確保されているとは言い難い状況にあります。通学路の安全確保に向けてグリーンベルトや交通安全指導員の配置が一役買っており、今後も計画的なグリーンベルトの増設や交通安全指導員の増員をお願いします。また、現状の非常に危険箇所と考える下記の3箇所について何らかの対応の検討をお願いします。

①富士宮芝川線の歩道整備

②泉町潤井川沿いの飲食店一休前の道路拡張

③市道宮原万野線における雨天時の歩道安全確保

4. 各種相談機会の充実と消費教育について

(1) 現在、市役所の窓口休日開催については、毎月第1日曜日に市民課、子ども未来課等の一部の部署で対応をいただいております。また、毎週水曜日は市民課、収納課で夜間延長業務も行われており、そのご尽力に大変感謝申し上げます。しかしながら、窓口休日開催の市民への認知度が充分でないとの意見が多く寄せられています。ホームページや広報誌への掲載を継続し、周知方法についてのより一層の工夫を要望いたします。

(2) 労福協も活動支援しておりますライフサポートセンター静岡について、通年で「暮らし何でも相談ダイヤル」を実施し、市民の生活の困りごとやトラブル等の解決に向けて相談業務を行っております。本年11月には富士、富士宮市の相談拠点として富士市においてライフサポートセンター岳南事務所を開所いたしました。市民が安心して生活していく為の様々な活動を行い、行政活動をサポートする役割も担っていると考えており、より多くの方が相談を寄せていただけるように「暮らし相談ダイヤル」を市の広報誌へ掲載していただけるようお願いいたします。

(3) 県労福協主導で各自治体に対して、勤労者や学生を含む地域の住民に対する地方消費者行政活性化、消費者被害防止の為、特に中学生や高校生の教育現場で教材として「マネートラブルにかつ！」の有効活用を訴えています。県内でも政令市である静岡市や浜松市を初め、焼津市、南伊豆町等で学生や市民に対して、行政とタイアップして冊子の配布を行った実績があります。富士宮市においても、学生層の消費教育の一環として、自治体版「マネートラブルにかつ！」の発行と配布について検討をお願いします。

以上